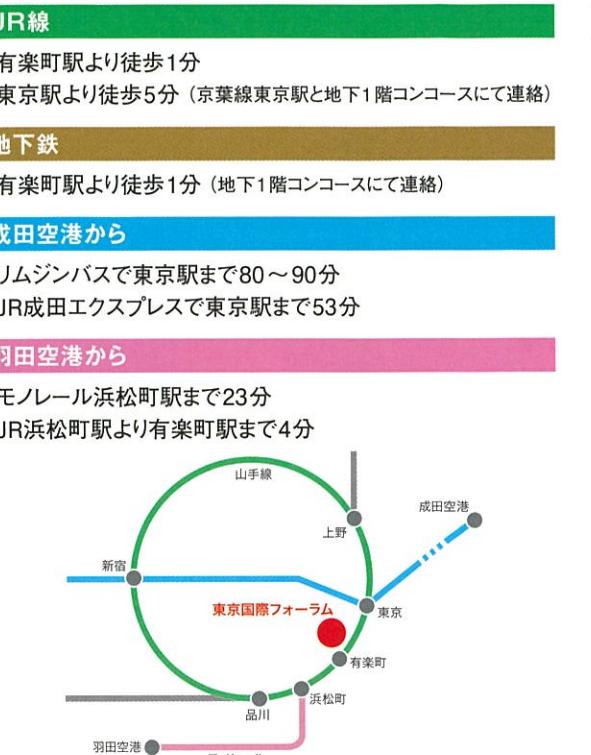


会場：東京国際フォーラム 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
総合集会：ホールA 分科会：ホールB5、B7、C



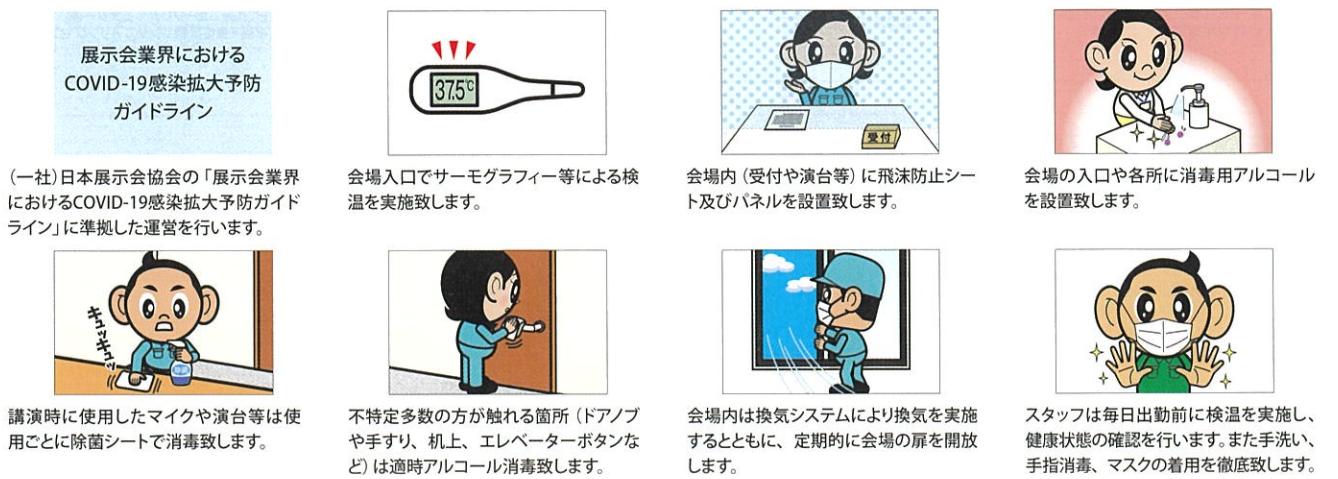
## 感染症対策

### 1 ご来場の皆様へのお願い

- 発熱や咳、咽頭痛、味覚障害など体調がすぐれない方、本大会の開催日より14日以内に日本の入国規制国・地域への渡航歴がある方やその濃厚接触者、新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けられた方との濃厚接触歴のある方、いずれかに該当する場合は現地へのご来場をお控え願います。また会期中に体調不良が出現された方もご来場をお控えください。
- 体調不良等でご来場が困難になられた場合は運営事務局までご連絡ください。
- 会期中に体調不良となられた場合は他の参加者との接触を避け、速やかにスタッフへお申し出ください。
- 会場内では必ずマスクのご着用をお願い致します。マスク着用にご協力いただけない場合はご入場をお断りする場合があります。
- 会場入口にて検温を実施致します。37.5度以上の方はご入場をお控えいただく場合がございます。
- 会場内では設置されている消毒用アルコールにてこまめに手指消毒をお願い致します。
- 会場内では3密（密閉、密集、密接）を避け、ソーシャルディスタンス（できるだけ2m、最低1m）の保持にご協力ください。
- 会場内でのお食事はお控えください。
- 会場内では大声での会話はお控えください。
- ご来館の際は、東京都が提供する「東京版新型コロナ見守りサービス」及び国が提供する「接触確認アプリ（COCOA）」へのご登録にご協力ください。
- 万一感染者が発生した場合の拡大防止のため、政府・自治体から情報提供を求められた場合は、個人情報の取り扱いに十分注意しつつ、必要に応じて参加者の情報を提供する場合がありますのでご了承ください。

### 2 会場における感染症対策

本大会では感染症対策として以下の取り組みを実施致します。



# 全国産業安全衛生大会

見どころ  
聴きどころ

大会を詳しく解説

2021  
IN  
東京



現地開催：令和3年10月27日(水)→29日(金)

オンライン開催：令和3年10月27日(水)→11月30日(火)

総合集会：10月27日(水) 東京国際フォーラム (ホールA)  
(千代田区有楽町)

分科会：10月28日(木)、29日(金) 東京国際フォーラム (ホールB5、B7、C)

一般：13,200円(税込) 中災防賛助会員：6,600円(税込)

追加料金なし！すべてのオンラインコンテンツをご利用できます。詳しく述べP.3へ！



大会・オンライン配信について	P.2
申込要綱・申込方法	P.3
東京国際フォーラム館内図	P.4
現地スケジュール 総合集会	P.4
現地スケジュール 講演・パネルディスカッション	P.5
現地スケジュール 研究発表等	P.6～7
オンデマンド配信限定研究発表一覧	P.4～5

緑十字展2021～働く人の安心づくりフェアin東京～ 東京国際フォーラム(ホールE) APOSFO35 (アジア太平洋安全衛生大会) サテライト会場(ホールD1)

大会公式ウェブサイト

<https://www.nep-sec.jp/taikai2021/>

お申込み、  
詳細はこちる！



中災防 全国大会

検索

主催：中央労働災害防止協会  
協力：公益社団法人東京労働基準協会連合会  
協賛：建設業労働災害防止協会、海上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会、各都道府県労働基準協会（連合会）  
後援：厚生労働省、国土交通省、環境省、スポーツ庁、警察庁、ILO駐日事務所、東京都  
一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、  
一般社団法人東京経営者協会、東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都中小企業団体中央会、  
一般財団法人地方公務員安全衛生推進協会、公益社団法人日本保安用品協会、NHK（順不同）

全ての働く人々に安全・健康を Safe Work, Safe Life ~

**JISHA** 中災防  
Japan Industrial Safety & Health Association

TEL : 03-6812-8673  
E-mail : taikai2021@nex.nikkei.co.jp

# 第80回記念大会は初の

現地開催(東京国際フォーラム)と、  
大会史上初のオンライン開催(ライブ配信・オンデマンド配信)を、  
組み合わせて開催いたします。

現地参加は事前「参加予約」制です。

ご希望の方は、現地会場(東京国際フォーラム)でご聴講いただくことも可能です!  
本大会の「参加申込」と「参加予約」についての詳細はP.3をご確認ください。

※発表内容はオンデマンド配信されるものと同じです。

※会場での新型コロナウイルス感染症対策についてはP.8をご確認ください。

現地参加の方も  
ご利用できます!

## オンライン開催のメリット

期間中なら、いつでも視聴可能!  
今まで見れなかった同じ時間の発表も、  
気にせず全て視聴できます。

オンラインでほぼ全ての講演・研究発表を配信いたしますので、「気になっているのに時間がかかっているからどちらかで我慢しなきや…」という心配がありません。

気になる発表は何度でも!  
繰り返し視聴OK!

聞き逃したとしても、戻って確認できるので安心です。

## ライブ配信とオンライン配信が視聴可能



ライブ配信とは…総合集会及び現地開催されている講演の映像をリアルタイムでご視聴いただける配信形式です。ライブ配信された映像は、編集の上、後日オンライン配信させていただきます。



オンライン配信とは…収録・編集された映像をご視聴いただける配信形式です。大会会期中は何時でも何度でもご視聴いただけます。



## 従来の大会からの変更点

現地での研究発表の質疑応答を中止し、特設ウェブサイト上の質問受付に変更いたします。それに伴い、発表時間が20分(質疑応答あり)→15分(質疑応答なし)に変更となります。

新型コロナウイルス感染症対策の観点及び環境への配慮として例年配布させていただいております案内書、プログラム、及び研究発表集についてはペーパーレス化し、特設ウェブサイト上の公開へ切り替えてのご提供となります。

プログラム／開催方法	現地開催 (リアル)	オンライン開催	
		ライブ配信	オンライン配信
総合集会	10/27	○	
講演／パネルディスカッション	10/28, 29	○	11/1～11/30
官民協議会	10/28	×	
研究発表 <sup>(1)</sup>	現地発表 オンライン発表	×	11/28～11/30

(1) 研究発表の配信は、発表パターンを問わず、事前に発表者からご提出いただいた発表映像をオンライン配信します。現地発表のライブ配信はありません。※一部変更の可能性があります。

時間	ホールB7-1	ホールB7-2	ホールB5-1	ホールB5-2
分科会	マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会	安全衛生教育分科会 メンタルヘルス・健康づくり分科会	機械・設備等の安全分科会 AI・IoT等分科会	安全管理活動分科会(第2会場) 労働衛生活動分科会 化学物質管理活動分科会
9:30	開場	開場	開場	開場
10:00～10:15	ゼロから始めるJIS Q 45100 日本製鉄㈱ 名古屋製鉄所 安全環境防災部 安全健康室 中島 弘喜	事業場等における安全衛生教育、 安全(危険)体感教育の事例 ㈱ダイワク 安全衛生管理本部 安全統括部 安全教育センター 前田 裕子	Microsoft365を用いた安全関連情報周知方法の改革 東日本旅客鉄道㈱ 大宮総合車両センター 総務課 加藤 真希弥	職場内における懸案、改善、提案に対する取り組み。(ヒヤリ・ハットを活用した職場) 日本貨物鉄道㈱ 関西支社 吹田機関区 福田 康介
10:15～10:30	ISO45001認証取得に向けた本社安全部門としての取り組み 日本製鉄㈱ 本社 安全推進部 佐野 嘉一	コロナ禍で見出したオンライン教育の可能性～化学物質管理の授業を例として～ 北海道大学 札幌キャンパス 安全衛生本部 川上 貴教	VR(360°空間3D-VR撮影)コンテンツによる安全教育の開発 武田薬品工業㈱ 光工場 EHS室 倉場 慎也	職場に潜むリスク根絶に向けた研究～重大災害の撲滅をめざし～ 東海旅客鉄道㈱ 東海鉄道事業本部 名古屋工場 車体センター 中村 将大
10:30～10:45	取ってよかったです! JIS Q 45100 第一工業製薬㈱ 生産本部 四日市工場 総括課 山本 芳矢	安全衛生デジタル教育ツール開発による従業員の理解度統一・維持プロセス構築 リコインダストリー㈱ 藤田事業所 CP生産事業部 CP ものづくりセンター CP生産室 工程改善G 小林 正幸	安全管理ツール「スキルアップNavi」によるリモート安全管理について ㈱ジェイエクト 安全環境推進部安全衛生グループ 内藤 寛詔	「ルールと実践の乖離」は正のシステム化 西日本旅客鉄道㈱ 金沢新幹線総合指令所 石倉 勝
10:45～11:15				
11:15～11:30	特別報告 東大阪の町工場が挑むISO45001の仕組みを活用した起死回生の改善活動	現場に強い若手育成に向けた対話型隔離安全パトロールへの挑戦! NTTインフラネット㈱ 東日本事業本部 関信事業部 安全推進室 萩池 孝浩	AIを活用した先行指標による災害予防管理の提案 三菱パワーエンジニアリング 安全環境管理部 現地安全推進グループ 中江 玄	安全・品質リスクアセスメント活動「一人ひとりがリスクを具体的に考えるために」 JR西日本クリノス 下関支店 安全推進部 品質課 山村 博太
11:30～11:45	亞木津工業㈱ 専務取締役 小島 一孫	誰でもできる体力測定と転倒と腰痛を予防する体操の効果 関西労災病院 治療就労両立支援センター 高野 賢一郎	ICT建機の納入説明における転落・巻き込まれ防止活動 コマツカスマーチャー(㈱) 東京開越カンパニー 新潟事業部 長岡支店SC 長岡SC 永井 智	鉄道クレーン車を用いた分岐器交換作業における東北地方での安全管理体制の構築 東日本旅客鉄道㈱ 盛岡支社 一ノ関保線技術センター 計画課 栗澤 貴寿
11:45～12:00	深耕リスクアセスメント導入による隠れた危険源撲滅活動 富士フイルム㈱ 富士宮事業場 材料生産本部 事業場運営ユニット 環境安全グループ 安全衛生グループ 前田 博章	ライン管理者に対する実効ある安全教育の構築 日本製鉄㈱本社 安全推進部 朱宮 徹	大学における高圧ガス管理／巡回システム 愛媛大学 大学院 医学研究科 浜井 盟子	鉄道用地内の安全で効率的な除草作業の一考察 東日本旅客鉄道㈱ 新潟支社 新潟保線技術センター 豊崎 和也
12:00～13:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:00～13:15	工場地下堆積残渣回収作業リスク低減 秋田精錬㈱ 清浄液部 伊藤 拓也	内臓脂肪計を活用した生活習慣病対策の開発 イーグル工業㈱ 業務本部 健康推進部 笹川 明子	新規設備導入時における潜在リスクの抽出 有楽製菓㈱ 札幌工場 生産本部 生産1課 2係 中神 祐太	簡易版リスクアセスメントシートの開発 一般社団法人 日本印刷産業連合会 環境全部会 猪瀬 卓之
13:15～13:30				
13:30～13:45	Mケースライン スタッカーカークレーントロリー清掃作業 リスク低減活動 ㈱小松製作所 素賀工場 生産技術部 設備課第二センター 田中 碧	健康いきいき職場づくりに向けた“体系的”・“科学的”・“先進的”とりくみのご紹介 ㈱神戸製鋼所 神戸総合技術研究所 技術開発本部 開発業務部 総務室 伊藤 圭介／中澤 栄利沙	物流現場に活用される自律移動ロボットへの協調安全システムの導入と効果検証 IDEC㈱ 本社 国際標準化・Safety2.0推進部 国際標準化・Safety2.0推進グループ 岡田 和也	迅速な薬品情報の把握を可能とする化学品安全管理Webシステムの開発 国立大学法人 九州工業大学 飯塚キャンパス 技術部 本田 俊光
13:45～14:00				
14:00～14:15	キヤンングループ独自の労働安全衛生マネジメントシステムの取り組み キヤノン㈱ 下丸子本社 人事本部 安全衛生課 松本 真太郎	職場での運動習慣形成に向けた風土づくりの実施 東海旅客鉄道㈱ 健康センター 名古屋健康室 新屋 有紀	福井大学における工作機械の安全対策 福井大学 工学部 技術部 第一技術室 機械システム班 竹内 利幸	
14:15～14:30				
14:30～14:45	中小事業規模の菓子製造業における包括的認証活動とISO45001の取り組み ㈱有楽製菓 農橋夢工場 マーケティング部 商品開発課 宇野 泰生	Honda健康宣言における健康づくりの取り組み 本田技研工業㈱ 商青山事業場 人事・コーポレートガバナンス本部 人事部 安全衛生管理課 米津 秀徳	アリミ低圧铸造職場の安全性向上 川崎重工業㈱ 加古川工場 モーターサイクル&エンジンカンパニー 生産本部 エンジン製造部 加古川鋳造課 鎌松 一也	
14:45～15:00				
15:05～15:20	記録から有効性監査への変更による、リモート監査への応用 石油資源開発㈱ HSE統括部 佐々木 健	みんなで健常になろう!～要健康管理者削減に向けて～ 京王電鉄㈱	マテハン機運転室昇降時の安全化～転落リスクゼロを目指して～ JFE物流京浜㈱ 原料物流部 原料物流室 原料重機班 香取 宏	有機溶剤による健康リスクの撲滅 東海旅客鉄道㈱ 浜松工場 車体センター 杉浦 拓実
15:20～15:35	リスクアセスメントデータベースの活用による本質安全の推進 ㈱フジクリエイティブ EHS統括センター 市原 浩之	喫煙率低減への取り組み ㈱立建設ティエラ 総務部 柏木 緑	IoTシステムを用いた暑熱環境の体温管理システムの開発 スターイト工業㈱ セーフティ・ライフサポートカンパニー 新商品開発部 東島 将俊	聴覚保護プログラムによる騒音性難聴対策強化(第2報)～移動騒音源の適正評価の検証 北海道セキスイハイム㈱ 健康推進室 斎 明香
15:35～	安衛委員会、健康管理を柱とした業務上災害防止の仕組みについて 第一三共㈱ 品川・葛西研究開発センター 研究開発推進部 上原 伸二	健康増進への取り組み ㈱アステム 安全衛生室 佐藤 政夫	ウェアラブル機器を利用した熱中症防止 JFEプランニング㈱ 千葉事業所 安全衛生室 田嶋 則行	オペレーティングフロアのガレキ落下防止・緩和対策工事(遮断施工)の取り組み 日立GEニュークリア・エナジー㈱ 原子力生産本部 福島・鹿児島エンジニアリングセンター 米谷 豊

10月29日(金)

## オンライン配信限定

### 「ヒューマンファクターズ・アプローチによる安全管理」

講演 東京理科大学 経営学部 教授 伊藤 謙治



現代のシステムは技術進歩とともに大規模・複雑化し、そこで起こる事故も組織事故、ノーマル事故と呼ばれるように新たな様相を呈している。事故は表面的には人間のミスがきっかけとなっており、人間を取り巻く組織的・管理的な要因が根底にあるため、これらを包括的に扱うヒューマンファクターズの理論やアプローチが安全管理に利用されている。本講では、ヒューマンファクターズを援用した伝統的な安全管理のアプローチだけでなく、安全管理の新しい潮流となっている考え方やアプローチについてもトピックス、実例を交え、解説する。

### 「これからの振動障害予防

講演 ～英国およびISO国際規格動向を中心に～

英國ノティンガム Trent 大学  
客員教授  
ISO/TC108/SC4国際委員会 委員長 前田 節雄

今回の講演では、英国で主流になりつつある振動障害リスク評価方法を早急にわが国で知っていただく必要があると思い、最新の手腕振動障害予防法の考え方を紹介するとともに、ISO/TC108/SC4の国際規格策定動向について解説する。

各講演等の詳細はこちら  
<https://www.nep-sec.jp/taikai2021/lecturer/>



※2021年7月1日現在

10月28日(木)

時間	ホールB7-1	ホールB7-2	ホールB5-1	ホールB5-2
分科会	安全管理活動分科会（第1会場）	メンタルヘルス・健康づくり分科会 ゼロ災運動分科会 交通安全分科会	製造業安全対策官民協議会特別セッション ダイバーシティ&インクルージョン分科会 (海外、エイジフレンドリー、防災、コロナ、働き方改革等含む)	労働衛生管理活動分科会 安全管理活動分科会（第2会場） 第三次産業分科会 中小事業場分科会
9:30	開 場	開 場	開 場	開 場
10:00～10:15	安全な職場づくりを目指して 日産自動車㈱ 追浜工場 品質保証部 部品保証課 柏木 秀予	従業員の特徴と課題を捉えた メンタルヘルス研修 ダイキン工業㈱ 滋賀製作所 健康管理室 小溝 淳恵		職場の感染症対策に終わりはない「見えない敵」に打ち勝つ!全員で実行、健康保持! 東武ステーションサービス㈱ 東武北千住駅管区 西新井駅 福田 海都
10:15～10:30	不安全行動撲滅に向けた“MyKY（私の作業の危険予知）”活動の推進について (株)LIXIL 有明工場 総務課 城戸 司／山浦 朋浩	ICTを活用した新入社員への効果的な 健康支援の検討 東日本旅客鉄道㈱ JR東日本健康推進センター 保健看護室 矢吹 裕子	製造業安全対策 官民協議会 特別セッション	手作りパーティション導入による飛沫感染 防止の取り組み 東日本旅客鉄道㈱ 新幹線統括本部 上信越新幹線電力技術センター 千明 大介
10:30～10:45	「事務所主導から現場主体へ」現場の自主性を高める全員参加型安全活動の導入 JEF溶接鋼管㈱ スリーケー製造所 磐田工場 製造部 製造総括室 住川 希	オンライン衛生巡回で行なメンタルヘルス 対策～テレワーク現場への試行～ (株)コミュニケーションズ・アイ 経営本部 伊藤 かおる		私たち係員とお客様の羅患ゼロを目指して～新型コロナウイルス(COVID19)との戯いの軌跡～ 東急電鉄㈱ 車両部 雪が谷検車区 小松健介
10:45～11:00				
11:00～11:15	特別報告 フォーカリスト苟谷技能検定制度の導入と その効果について	たかが腰痛されど腰痛 ～腰痛の一次予防は可能か～ 小田急電鉄㈱ 小田急健康管理センター 武田 聖子		メンバーから熱中症は出さない!一人ひとりの 体温変化をウェアラブルデバイスで早期把握 トヨタ自動車㈱ 安全健康推進部 安全衛生 支援室 安全2G 磐部 和幸
11:15～11:30	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 技術管理部 技術課長補佐 木下 健太郎	ドライバーのための良質な睡眠の取得について 九州旅客鉄道㈱ 佐世保運輸センター 徳丸 祐樹		社員の健康を守るために新たな取り組み ～感染症予防対策～ 近鉄グループホールディングス㈱ 近鉄グループ総合 健康管理センター 大阪健康管理センター 山本 麻希
11:30～11:45	歩者分離活動 ～フォーカリスト災害撲滅～ AGC㈱ AGC横浜テクニカルセンター ガラス部 型磨板課 宮崎 基行	毎日のJR体操をしっかりとやって健康増進!プロジェクト 東日本旅客鉄道㈱ 仙台支社 郡山総合車両センター 佐藤 美咲		保護具の管理状況実態調査 一般財団法人 淳風会 淳風会健康管理センター 集団健診部 環境管理課 山下 康介
11:45～12:45	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
12:45～13:00	「飛来・落下」災害防止対策に向けた「落下物危険エリア侵入警報装置」の開発について (株)ユアテック 本社 技術開発センター 草刈 洋行	運動展望 積極的なKY活動の継続でイキイキとした 職場づくりを目指そう	トップ主導による社員活躍推進における 女性活躍・外国人雇用の取り組み 第一工業製錬㈱ 管理本部 人事部 人材管理 グループ 櫻庭 紀子	東海道新幹線大規模改修工事における安 全確保の取り組み 名工建設㈱ 日本坂事務所 静岡大規模改修部 内海 寛政
13:00～13:15	外來工事申請のWebシステム構築 日本精工㈱ 生産本部 安全防火対策推進室 原 謙一郎	中央労働災害防止協会 教育ゼロ災進部次長 武井 勝一	安全衛生活動とコラボした取り組みやすい エイジフレンドリー職場の作り方 サンエイ㈱ 安全衛生推進部 神崎 友子	「知っている」が「できる」ではない 訓練方法の抜本的見直し JR九州電気システム㈱ 南部九州支社 岩塚 祐樹
13:15～13:30	重点指向を取り組む 「爆発・火災」未然防止活動 トヨタ自動車九州㈱ 安全健康推進部 安全衛生推進室 柳 純平	危険感受性向上活動による安全な職場作り 日産自動車㈱ 栃木工場 パワートレイン・EV 性能開発部 運転性能計画・動力性能・開発ブ ループ 松丸 季一	日本国内の外国人材に対する安全衛生教育 の現状と課題に関する調査研究 武蔵野大学 グローバル学部 島田 徳子	触車事故防止に向けた活動について 九州旅客鉄道㈱ 長崎鉄道事業部 本所運輸 内田 貴洋
13:30～13:45		危険に対する感性の向上に向けた、 より有効なKYの実施力習得への取り組み (株)IHI 瑞穂工場 航空・宇宙・防衛事業領域 生産技術部 西 雄司		
13:45～14:00	既成概念に囚われず、次世代に災害を発 生させない職場づくり 日産自動車九州㈱ 製造部 車体課 柏原 勝美		安全人間評価&評価結果の取り組み (株)ジェイテクト 安全環境推進部 安全衛生グループ 鈴木 卓幸	黒崎駅構内短絡線における触防違反後の 安全の取り組みについて 九汽鉄工業㈱ 北九州支店 折尾保線所 前田 利志
14:00～14:15	保安力向上ビジョン2030における事業所 ワーキンググループの取り組みについて 太陽石油㈱ 山口事業所 製造部 小林 航	事例報告 「グッドジョブ・ありがとう」で安全づくり! チームで育む安全環境	トヨタグループの健康・安全衛生ビジョン と変化する時代を生き抜く新たな取り組み 全農安全衛生研究会 ダイハツ工業㈱ 安全健康推進室 安全G 北村 利志	軌陸重機(軌陸パックホウ)使用時の安全 確保に向けた取り組み 北海道旅客鉄道㈱ 釧路支社 帯広保線所 上村 大貴
14:15～14:30	事業所間の安全点検について イーグル工業㈱ 岡山事業場 業務部 安全環境課 川原 敏司	駆レールセキュリティ 代表取締役社長 竹内 千里 ゼロ災推進教育課長 吉原 恵一	716名の安全活動 日産自動車㈱ 栃木工場 工務部 第一工務課 金子 誠一	西武鉄道㈱ 上石神井電気所 事故の芽活動について 西武鉄道㈱ 電気部 上石神井電気所 城下 和雄
14:30～14:45		ドライブレコーダー(DR)を活用した社有 車事故ゼロに向けた取り組み 北川鉄工所(株) ものづくり推進本部 安全・環境推進課 阪本 裕一		
14:45～15:00	当社流のHSE手法やHSE文化の醸成に 向けた取り組みについて 石油資源開発㈱ 本社 国内事業部 本部 操業部 芦原 均	タダノグループ総ぐみの交通安全活動 ～コロナ禍でオンライン化の革新～ (株)タダノ 志度事業所 総務部 安全衛生グループ 松原 新二	自社防災対応力の強化、地域防災力向上 と防思想の普及に資する 植村建設㈱	100人規模のメンタルヘルス対策は立ち 話面談と同僚ケアで ダイトーケミックス㈱ 開発管理グループ 安養寺 美貴
15:00～15:15	昔の玩具(おもちゃ)が大変身! ウルトラマンで安全作業 JFEテクノロジーズ㈱ 西日本ソリューション本部 福岡材料評価センター 藤本 裕也		災害発生時ににおける外国人旅客への効果 的な避難誘導の研究 東日本旅客鉄道㈱ 宇都宮駅車掌区 上武 寛明	コロナ禍のリモートワーク、 ITベンチャーの取り組みと実態 株式会社 Operation Design Division 阿世知 美咲
15:15～15:30	CC整備場 作業改善 JFEスチール東日本製鉄所(京浜) 岩崎 凌	特別報告 非定常作業の災害防止に有効な 実践KY活動紹介 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 ゼロ災進講 上席専門役 笹尾 健臣	津波発生時を想定した列車からの避難 誘導に関する乗務員の取り組み 九州旅客鉄道㈱ 岩渕 優児	起業5年目、平均年齢28歳の若い会社の 職長教育と雇い入れ時教育 株式会社 プラント事業部 畑山 充行
15:30～15:45	ルーティンワークとして安全を“創る” 安全風土を根付かせるために 九汽工業㈱ 福岡支店 土木課 市原 元紀	コロナ禍におけるゼロ災運動の推進 (株)東研 サーモテック管理本部 秋山 敦哉	安全向上 ワーク反転2人作業の廃止 (株)小松製作所 小山工場 リマン推進部 リマン技術グループ 山川 直樹	
15:45～16:00	全員参加の5S活動を活用した安全衛生活 動について 山崎製パン㈱ 武蔵野工場 人事課 亀山 隆之介	事例報告 表示を皆で考えて不安全な行動をしない 人づくりを行う対策 マックス㈱	現場主導で取組む重筋作業軽減活動 東芝エレクトロニクス富士事業所 富士コンプレッサー 製造部 コンプレッサー 組立課 山本 武則	患者の安全優先の病院において、「職員 の安全衛生の確保」に取り組んだ軌跡 JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院 島津 宏智
16:00～16:15	プラス1活動による現場力向上への取り 組みについて～災害型 危険予知の導入 から人材育成に繋がる活動～ 品川ロコ一㈱ 安全衛生室 山根 史英			
16:15～16:30		表示を皆で考えて不安全な行動をしない 人づくりを行う対策 マックス㈱		

# ハイブリッド開催になります。

## 申込要綱

### 日程

現地開催：令和3年10月27日(水)→29日(金)

オンライン開催：令和3年10月27日(水)→11月30日(火)

東京国際フォーラム  
©TOKYO INTERNATIONAL FORUM CO., LTD.

### 現地開催会場

東京国際フォーラム(千代田区有楽町)

### 参加費

一般 1名：13,200円(税込)

中災防賛助会員 1名：6,600円(税込)

※賛助会員加入口数1口につき、1名様分の適用になります。

※加入口数を超えるお申込みは、一般価格となります。

申込は  
オンラインで!

### 申込方法

お申込みは全国産業安全衛生大会公式ウェブサイトよりお申込みください。

FAXやお電話でのお申込みは受け付けておりません。申込方法については、ページ下部をご確認ください。

お申出期間	キャンセル料	返金手数料
～9月30日(木)23:59	なし	ご負担願います。
10月1日(金)0:00～ 26日(火)23:59	参加費の80%	ご負担願います。
10月27日(水)0:00～	参加費の100%	

### 申込締切日

令和3年11月29日(月) 23:59

### キャンセルについて

お申込み後の参加取消をされる場合、右記のキャンセル料を頂戴いたします。なお、返金手数料はご負担いただきます。

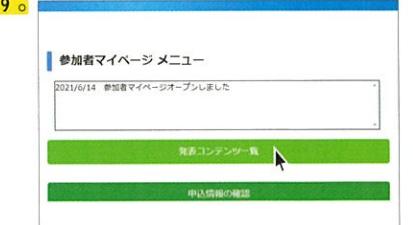
## 参加申込方法

6月1日～申込受付中!

- 1 オンライン申込ページにアクセスし、必要事項を入力して参加申込を行ってください。



- 2 参加受付メールが自動で配信され、参加者マイページへのアクセスが可能となります。  
マイページにログインすることでコンテンツをすべてご利用できます。



- 3 お申込情報を確認後、参加費確定のメールをお送り致します。請求書は事務所より発行し、郵送にてお届けします。※確認に10営業日前後頂きます。

## 現地参加ご希望の場合

7月1日～ご予約受付中!

- 現地参加を希望される方は、マイページログイン後、聴講したいプログラムの「参加予約」を行ってください。



- 現地会場へお越しいただく際には、マイページから参加証を印刷し、会場へご持参ください。各分科会会場に設置された入場ゲートで参加証をご提示のうえ、ご入場ください。  
また、参加証（QRコード）の提示で同時開催の緑十字展にご入場いただけます。



**東京国際フォーラム館内図 1F**

**ホールA | 総合集会**  
10月27日(水) 12:10 ~ 15:10

**ホールE (地下2階)  
併催: 緑十字展**

**ホールD (地下2階)  
併催: APOSHO35**

**ホールC | 講演・パネルディスカッション**

**10月28日(木) 9:30 開場**

- 10:00 ~ 10:50 「活かし・つなぐ活動」の進め方  
～コロナ禍と安全活動の共通課題を考える～  
● 安全と人づくりサポート 代表 古澤 登
- 11:00 ~ 11:50 勝ちగせをつくる組織文化を作るリーダーの役割  
● 株チームボックス 代表取締役 中竹 竜二
- 12:45 ~ 13:35 多様化する社会 一人ひとりが輝く働き方を考える  
～ギグワークにおける安全衛生とプラットフォーマーのあり方～  
● 従業員 代表取締役 小川 嶺  
● 従業員 執行役員 ギグワーク研究所 所長 石橋 孝宜  
● 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課長 安達 栄  
● 中央労働災害防止協会 健康快適推進部長 林 かおり
- 13:45 ~ 14:05 特別報告  
**Safe Work TOKYO 建設死亡災害緊急対策の実施**  
● 厚生労働省 東京労働局 労働基準部 安全課長 山崎 琢也
- 14:05 ~ 14:25 特別報告  
**第13次東京労働局労働災害防止計画期間中における熱中症予防対策の推進状況**  
● 厚生労働省 東京労働局 労働基準部 健康課長 関 憲生
- 14:35 ~ 15:25 「渋澤栄一の「論語と算盤」で未来を拓く」  
● シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役CEO 渋澤 健
- 15:40 ~ 16:40 パネルディスカッション  
**難しくない! ISO45001、JIS Q 45100認証取得!!**  
● 明治大学 名誉教授 向殿 政男  
● 日本製鉄㈱ 安全推進部長 朱宮 徹  
● 住友化学㈱ 大阪工場 環境安全部長 辰馬 正彦  
● 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課長 安達 栄

**10月29日(金) 9:30 開場**

- 10:00 ~ 11:00 パネルディスカッション  
**改正THP指針への対応  
～PDCAで進める効果的な健康確保対策～**  
● 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学教授 森 晃爾  
● 味の素㈱ グローバルコーポレート本部 グループニューウェーブ創造班長 西野 大介  
● 味の素㈱ 川崎事業所 総務・企画グループ長 兼 グループ健康推進センター(川崎) 兼 人事部人財開発グループ 猪俣 哲  
● 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 特任助教(HOYAグループ産業医) 小田上 公法  
● 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課長 高倉 俊二
- 11:15 ~ 12:15 パネルディスカッション  
**衛生管理者職務のダイバーシティ化と生産性確保を目指して**  
● 全国衛生管理者協議会 事業検討委員長 HOYA㈱ 環境・安全衛生部 環境・安全衛生グループ 環境・安全衛生マネージャー 神津 進  
● 全国衛生管理者協議会 事業対策委員 植野労働衛生コンサルタント事務所 代表 植野 恭司  
● 全国衛生管理者協議会 事業検討委員(合)アル CEO 對木 博一  
● 全国衛生管理者協議会 事業検討委員 高エネルギー加速器研究機構 安全衛生推進室 特別事務専門職 田嶋 政美  
● 全国衛生管理者協議会 会長 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 所長 川本 俊弘
- 13:15 ~ 13:45 最前線の安全体感教育  
～リアル体験を超える仮想現実(VR)の無限の可能性～  
● 株明電舎 取締役 兼 専務執行役員 竹川 徳雄
- 14:00 ~ 14:50 日本マクドナルド  
～多様な人材がスマイル&ハッスルで働くために～  
● 日本マクドナルドホールディングス㈱ 代表取締役社長 兼 CEO 白色 保
- 15:05 ~ 15:55 技能継承の行き詰まり 一システム的に解消が大切～  
● 東京工業大学 環境・社会理工学院 特任教授 中村 昌允

オンデマンド配信限定 研究発表一覧			
全員参加で「安全・安心に仕事が楽しめる」職場づくり 川崎重工業㈱ 明石工場 モーターサイクル&エンジンカンパニー 生産本部 エンジン製造部 鉄機械加工課 石山 達也	元自衛官の目から見た企業の安全衛生活動一日鉄鋼管を例に一日鉄鋼管㈱ 安全環境防災部 石橋 翔悦	送電線工事における電線ドラム運搬時の落下防止策について ㈱ユアテック 本社 電力インフラ本部 送電部 送電グループ 佐藤 誠	鎖と移動禁止札を活用した複数班作業時の労働災害防止対策 九州旅客鉄道㈱ 小倉総合車両センター 熊手 雄大
ヒヤリハット活動問題点の改善と新たな取り組み 日本貨物鉄道㈱ 関西支社 安全部 中俣 秀康	人にやさしい作業現場を提供する次世代の安全・協調安全の様々な分野での活用事例 IDECK㈱ 本社 協調安全・VisionZeroグローバル推進部 協調安全・社会実装推進グループ 前田 伸男	「既設マンホール鉄蓋取替時のケーブル養生装置」の活用に向けた取り組みについて ㈱ユアテック 岩手支社 工務部 土木建築課 盛 博嗣	RSTトレーナーとしての役割と今後の展望 RSTトレーナー会 兵庫 瀬口 勝弘
希硫酸補充作業改善 DOWAハイテック㈱ めっき加工部 鈴木 隆太	過去の災害から学んだ災害「0」活動への取り組み 日産自動車㈱ 株木工場 第一製造部 庄造課 秋田 正義	弊社で過去に発生した重機災害を教訓とした同種災害防止に向けた取り組みについて ㈱ユアテック 本社 情報通信本部 情報通信部 技術管理グループ 篠原 仁	交通KYによる危険感受性向上への取り組み 日産自動車㈱ 株木工場 品質保証部 品質保証課 海老原 隆裕
穀物排出作業時におけるリスク対策 株卯根倉鉱業㈱ 北部事業所 宮本 純一	新たな工法へのチャレンジ ～安全を築くために～ 仙建工業㈱ 仙台鉄道支店 五橋建築作業所 宮窪 雅也	VR技術を用いた活線監視員の能力評価法の開発 東海旅客鉄道㈱ 東海鉄道事業本部 神領電気区 田上 刚	ドライブレコーダー映像の活用による安全運転を意識させる取り組みについて ㈱ユアテック 本社 安全・品質管理部 安全グループ 高橋 徹
「労働安全衛生マネジメントシステム」認証取得への指導体験 榎本労働安全コンサルタント事務所 榎本 郁雄	製鉄所の検査ラインにおける作業環境改善 日本製鉄㈱ 九州製鉄所 八幡地区 棒線部 分塊工場 検査課 加賀野 裕一	土木建造物における「設備管理上の盲点」追及の取組み 西日本旅客鉄道㈱ 岡山新幹線土木技術センター 本田 正和	感電灾害の撲滅を目指して 西武鉄道㈱ 車両部 池袋線車両所 武藏丘車両基地 小池 秀光
洗濯機ライン 重大灾害リスク低減 ㈱エコサイクル 安全部門 浜松 康介	T-434-Rモーター点検作業の安全化 JFE物流㈱ 西日本事業所 倉敷地区 運転業務室 加地 功	大分保線所安全の取組み 九鉄工業㈱ 北九州支店 北九州支店 門司保線所 今永 榛也	業務車両運転者におけるSASスクリーニング検査の重要性 ～居眠り運転事故ゼロへ～ ㈱日立ビルシステム 関越支社 健康管理センター 小笠原 美和
No.1スラグベルトコンベア下の落鉱回収作業の見直し 小坂製鉄㈱ 製鉄部 銅鋸鍛錬 熊谷 博樹	制御部の英知を結集 新たな道具で安全化 ～クリーン保全リソースへの挑戦～ JFEスチール東日本製鉄所 熟成制御室 加賀屋 歩夢	「触防違反」再発防止の取組み ～remember11.5～ 九鉄工業㈱ 福岡支店 福岡保線所 森景 勇斗	絶縁タワー転倒に伴う作業員の墜落事象に関する再発防止の取り組み 東日本旅客鉄道㈱ 新潟支社 新潟電力技術センター 佐藤 尚也
Vision Zero活動による「安全文化」の構築 DEC㈱ 生産・SCM本部 赤松 浩二	事前予知力向上による災害の未然防止 日産自動車㈱ 追浜工場 製造部組立課 佐藤 祐司	労働災害防止、熱中症及び感染症予防対策について ㈱日本貨物鉄道㈱ 愛知機関区 内山 拓也	新幹線の新職場 ～安全を提供するための3S・カイゼン活動～ 北海道旅客鉄道㈱ 函館新幹線総合車両所 検修 熊谷 祐太
保線業務における労働災害防止の取り組み 西武鉄道㈱ 工務部 保谷保線所 下薄 和茂	配電工事における安全性および作業効率の向上に向けた技術開発について ㈱ユアテック 本社 電力インフラ本部 配電部 技術高度化グループ 小林 篤	2.22列車衝突事故は語る! ～事故防止「道場」で安全の「土壤」を創造する!～ 九州旅客鉄道㈱ 小倉運転区 菊谷 健次郎	職場環境改善による安全性向上を目指して ㈱JR西日本テクノス 網干支店 車両検修統括部 車体課 上村 陸人